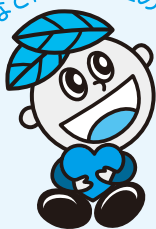


みんなで育てる福祉のこころ



1人は万人のために 万人は1人のために



第607号

発行日 毎月20日
定価一部 15円※会員の購読料は
会費の中に含む(一社) 佐賀県労働者福祉協議会 佐賀市神野東四丁目7番3号 TEL 0952(32) 1243
ホームページアドレス: <http://saga.rofuku.net/>発行人 井手 雅彦
編集人 江頭 一哉

2020年度 「フォローアップ研修会」開催



3月13日(土)佐賀県在宅生活サポートセンターにおいて開催し、19名の方に参加していただきました。この研修は、介護職員養成講座(2013年度から介護職員初任者研修と名称変更)を修了された方、また、あい愛会会員を対象に、介護の知識や技術等のレベルアップを図ることを目的に毎年開催しています。

今回は、新型コロナウイルス感染防止対策を講じての開催とし、三密を避けるために実技演習を避け講演による研修としました。

講演の演題として「在宅ケアにおける新型コロナウイルス感染症について～予防と介護法～」について西九州短期大学部・名誉教授 鍋島恵美子氏より講演をいただきました。

講演は「新型コロナウイルスの感染経路」・「その症状と経過」・「重症化しやすい人」・「新型コロナの検査」等について説明をいただき、その後参加者全員で現状行っているコロナ感染予防対策について発表し意見交換を行いました。施設勤務の方からは入所者への感染やクラスター発生防止に徹底した対策を講じていることが報告されました。また、クラスターが発生した高校に子供が通っているが学校や生徒への誹謗中傷が出たことも報告されました。

誰でもが感染防止対策を講じつつも感染リスクを完全に排除できない状況の中、感染するケースも発生していることより誹謗中傷については厳に慎むことを確認しました。併せて、参加者の感染防止に対する意識の高さを感じた意見交換となりました。

まとめとして、講師より「新型コロナウイルスの感染予防とケアの方法」について、詳細に説明をいただき、改めて感染予防対策の重要性を共有できた研修会となりました。

佐賀地区労福協 活動報告

佐賀地区労福協は神埼地区労福協との共催で、2月27日(土)佐賀県在宅生活サポートセンターで「1日体験介護予防教室」を開催しました。

今回は、自分の身体を理解し、介護を必要としない自立した生活ができるように、そして健康寿命を延ばすことを目的に、「かんたん足もみセルフケア講座」と題して開催しました。(参加者25名)

リフレクソロジストの鶴田卓寛さんを講師に迎え、足もみの効果や足の色や状態によるチェック方法等の講義の後、実技指導を受けました。

講師に内臓の疲れや、ストレスを受けていることを指摘され「当たっている!」との声が上がると、理解しやすく、楽しめたと大変好評でした。



労福協職員退職及び新任のお知らせ

2021年3月31日付けで「ライフサポートセンターさが」鍋田 博相談員、「勤労者旅行会」糸山 佳代子職員が退職になりました。新たに「ライフサポートセンターさが」所長に西村 洋介氏が新任されました。



鍋田 博 さん



糸山佳代子 さん



西村 洋介 所長

違い馬頭

新型コロナウイルスに振り回されて1年が過ぎたが、未だ収束の兆しは見えてこない。佐賀県内の感染者数も、累計で1100人を超え死者数も10人に上っている。しかも、今年に入りカラオケ喫茶などでクラスターが相次いで発生している。一方、流行収束への切り札として期待されているワクチン接種も始まった。ワクチンの効果に期待したいが、全ての国民が接種を受けるまでには一定の期間を要する。さらに、感染力の強いとされる変異株が国内でも徐々に広がってきており気が抜けない日々が続く。

また、コロナの影響で観光・旅行・飲食業界は深刻な打撃を受けており馴染みの店もいくつか閉店に追い込まれ、大変残念だが勤労者旅行会も来年3月末で事業を廃止することとなった。支援は当然必要だが、感染拡大防止のため各自治体から様々な制約や対策が求められているなか急激に需要が回復するとは到底思えない。

さらに、不安になっていることがある。それは、SNSの世界に限らず特定の人にターゲットを絞ってことごとく追い詰め、排除する動きなど「人」が大切にされない異常な社会になってきている。そんな、「人」に対する寛容さがない世の中になってしまつて本当に良いのだろうか、これから先の社会がどうなっていくのか本当に心配でならない。

その一方で、明るい兆しも見え始めてきた。昨年、中止となった県内一大イベントである、「さが桜マラソン」もオンライン形式ではあったが無事に開催されるなど、多くのイベントも制約はあるがコロナ前の状態に少しずつ戻ってきている。

ただ、延期されたビッグイベントである東京五輪・パラリンピックはゴタゴタが続いているが無事に開催できるのか。メダル獲得を目指し、血の滲むような努力を積み重ねてきたアスリートや関係者の方々のことを思うと開催してほしいと個人的には願ってはいるが、果たしてどうなっていくのか。(S・A)



何事にも一生懸命取り組み、皆さんに信頼される人材になれるように頑張ります。
 よろしく願い致します。

こくみん共済 coop〈全労済〉からのお知らせ

4120W015

こくみん共済 NEWS

【保障の点検・見直し】 こくみん共済 coopにご相談ください!

この春に新しい生活をスタートされた方も多くいらっしゃると思います。人生の節目には、ライフステージにあわせて保障を見直すことも大切です。下の保障の点検チェックシートの項目に該当される方は、この機会に必要な保障を適切に備えられているか点検と見直しをおすすめします。ぜひ、こくみん共済 coopにご相談ください。

また、共済ショップ佐賀店では、南入口に「公式キャラクターピットくん」の特大ウェルカムバナー(下写真)を設置しました。ご来店の際、佐賀のバルーンに乗った「ピットくん」と一緒に並んで、記念撮影はいかがですか?

☒ 保障の点検チェックシート

- ☐ 家族構成が変わった
(結婚や子どもの誕生など)
- ☐ 子どもが就学した
- ☐ 自然災害が心配...
- ☐ 保険料(掛金)を見直したい
- ☐ 住宅ローンを完済した
- ☐ 自動車保険の更新が近い

公式キャラクター
ピットくん

▲ ピットくんのウェルカムバナー(南入口に設置)

☒ のついた方は、ぜひ **共済ショップ 佐賀店** にご相談ください。

毎月第2土曜日 営業中!

5月の土曜営業日は

5月8日 土



共済ショップ 佐賀店

〒840-0054 佐賀市水ヶ江2-2-19

【営業】(月～金) 9:00～17:00

【時間】(第2土曜) 10:00～16:00

※土曜(第2土曜以外)・日曜・祝日・年末年始は休業

佐賀市営・昭和・祐徳・西鉄の各バス
「片田江」バス停下車徒歩3分。
駐車場有り。

共済ショップでは、皆さまに安心してご来店いただけるよう新型コロナウイルス感染症の拡大防止に取り組んでいます。

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済〈全労済〉 佐賀推進本部

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

(佐賀県労働者共済生活協同組合)

TEL:0952-41-1331

佐賀県佐賀市水ヶ江2-2-19

ショートメール(SMS)の配達不在通知に注意!

新型コロナウイルスの影響により、外出を減らし宅急便を利用する人が増えています。そこで、宅配便を装った「配達不在通知」の偽SMSが横行しています。

偽SMSに記載されたURLにアクセスすると、宅配業者を装った偽のホームページに接続させることで、クレジットカード番号、ユーザーID、パスワードといった個人情報が盗み出され、キャリア決済などを不正利用され、身に覚えのない請求がくる被害にあう恐れがあります。

SMSで「配達不在通知」が届いても、記載のURLに安易にアクセスしないようにしましょう。また、記載のURLをクリックした場合でもID、パスワードは入力しないようにしましょう。

ライフサポートセンターは多種多様な相談を受けています。毎週月曜日は連合佐賀のアドバイザーによる同一労働同一賃金などの労働問題相談窓口を、さらに毎月1回第3日曜日に弁護士による無料法律相談会を開催しています。

労働問題、相続、金銭トラブルなど困った時は一人で悩まずお気軽にご相談下さい。無料法律相談会の日程は下記のとおりです。下記フリーダイヤルに事前の予約をお願いします。

無料法律相談会開催日程 (事前予約が必要)

第102回 2021年5月16日(日) 午後1時～4時

第103回 2021年6月20日(日) 午後1時～4時

* 来月7月以降も開催します。

ライフサポートセンターさが

☎ 0120-931-536

**大会・会議・懇親会は
労福協・勤労者旅行会に
お任せください**



- ◆ホテル・旅館での宿泊会議、記念行事等の手配
- ◆会議でのお弁当や記念行事等でのイベントなどの手配
- ◆歓送迎会などの手配
- ◆出張手配（航空機バック、JRバックや宿泊施設の手配）

一般社団法人佐賀県労働者福祉協議会 勤労者旅行会は、佐賀県内における労働組合並びに労働者の福祉事業を目的とする福祉事業団体として発足し、設立された旅行部門です。

お申込み・お問合せ先

佐賀県労福協勤労者旅行会

TEL (0952)32-1243(代) FAX (0952)32-1224
〒840-0804 佐賀市神野東4-7-3

ニュース・ワード

名前のない家事

「掃除」と一口に言っても、さまざまな作業を伴います。掃除機をかける前の「モノの片付け」、かけた後の「掃除機のヘッド部分のゴミ取り」、「フィルターの交換」など、こうした見えにくい作業のことを指します。



最近、掃除機をかける前の片づけを「道づくり」と命名するなど、作業の一つ一つに名前を付けることで、その「手間」を可視化する試みが広がっています。

これまで女性に偏りがちだった家事労働を家族全体で負担するきっかけになるかも、と期待されています。「名前のない家事は結構手間がかかる」という合意形成が円滑な家事分担の第一歩といえそうです。

宿泊・食事引換券(1名様)、図書カード(5名様)が当る

プレゼントクイズ当選者発表

▼ 当選者発表 (2月号正解) 会

応募総数41通で、全員正解でした。厳正抽選の結果、宿泊・食事引換券は、山本美樹(宮橋北小学校)、図書カードは、野口悠子(佐賀市職労)、中山礼子(材料試験センター)、重嘉毅(JP労組)、江頭猛(トヨタ紡織九州)、野口佳孝(佐賀市職労)様が当選されました。おめでとうございます。後日、宿泊・食事引換券(1万円相当)、図書カード(千円相当)を送ります。

なお、3月号をもちまして、プレゼントクイズを終了させていただきました。長年にわたり、クイズに応募いただき誠にありがとうございました。

▼忘・新年会プラン

佐賀県内協定旅館利用限定の「宿泊・食事引換券2万円」1組
当選発表

厳正なる抽選の結

忘・新年会プラン 九州地区合同キャンペーン
公正・厳正なる抽選の結果、佐賀地区では、ギフト券(1万円)2本、ギフト券(5千円)4本当選しました。当選者には、3月下旬までに、連絡してお届けさせていただきます。
賞品のお届けをもって、当選発表とさせていただきます。

当社は、ご応募いただきましたお客様の個人情報をお客様との連絡及び、景品の送付のための手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

「言いたい劇場」

小菅りや子

